## 平成25年度

平成25年度一般会計および各特別会計の決算認 定について、9月に行われた町議会定例会におい て提案しましたので、その概要についてお知らせ します。また、6ページでは、平成25年度決算に 基づく健全化判断比率等について公表します。

## 一般会計の決算概要

決算は、町に入ってきたお金(歳入)と、町が 使ったお金(歳出)を分かりやすくまとめたもの です。まちづくりを進めるうえで、どのような事 業にどれくらいのお金が使われたのか、決算を見 ると明らかになります。

一般会計の決算状況は、円グラフに示すとおり です。歳入が50億2,413万円(前年度対比20.9% 増)、歳出が46億2,767万円(前年度対比15.6% 増)で、差引額は3億9,646万円となりました。

歳入は、その財源の性格から、「自主財源」と

置戸町の自主財源は歳入全体の13.6%、依存財源 は86.4%の割合となっており、私たちの町の最も 大きな財源は依存財源である地方交付税で、歳入 全体の53.5%となっています。

一方、歳出総額は46億2,767万円で、その内訳 を見てみると、教育費が10億5,127万円と最も多 <、民生費が6億8,825万円、給与費6億4,475万 円と続いています。

健全な財政運営には、歳入と歳出の均衡を維持 しながら、経済情勢や町民の皆さんの要望に対応 できるだけの弾力性が必要です。置戸町を取り巻 く台所事情は年々厳しさを増していますが、今後 も限りある財源を有効活用しながら、町民の皆さ んにとって満足のいくサービスを提供できるよう、 効果的な財政運営に努めていきます。

## 町税 2億8,799万円(5.7%) 分担金及び負担金 3,333万円(0.7%) 「依存財源」に分けられます。円グラフで見ると、 使用料及び手数料 8,540万円(1.7%) 町税の内訳 ()内は構成比 財産収入 5,098万円(1.0%) 町債 7億6,907万円(15.3%) ■町民税 1億2,582万円(43.7%) 寄附金 1,098万円(0.2%) ■固定資産税 1億3,301万円(46.2%) 繰入金 2,372万円(0.5%) 677万円(2.3%) ■軽自動車税 繰越金 6,485万円(1.3%) ■町たばこ税 1,872万円(6.5%) 諸収入 ■入湯税 367万円(1.3%) 1億2,293万円(2.5%) 自主財 13.6%源 各種交付金 5,454万円(1.0%) 道支出金 3億2,298万円(6.4%) 歳入 地方譲与税 国庫支出金 4億3,669万円(8.7%) 7,303万円(1.5%) 50億 存 2.413万円 -般会計の歳入の推移(H22~25) 86.4 50億 2,413万円 42億 41億 6,380万円 5,707万円 40倍 地方交付税 1,467万円 26億8,764万円(53.5%)

22年度 23年度 24年度 25年度